

平成30年度 ニホンジカの捕獲実績について(速報値)

資料2

鳥獣対策・ジビエ振興室

1 第二種特定鳥獣管理計画に基づく捕獲目標と進捗状況

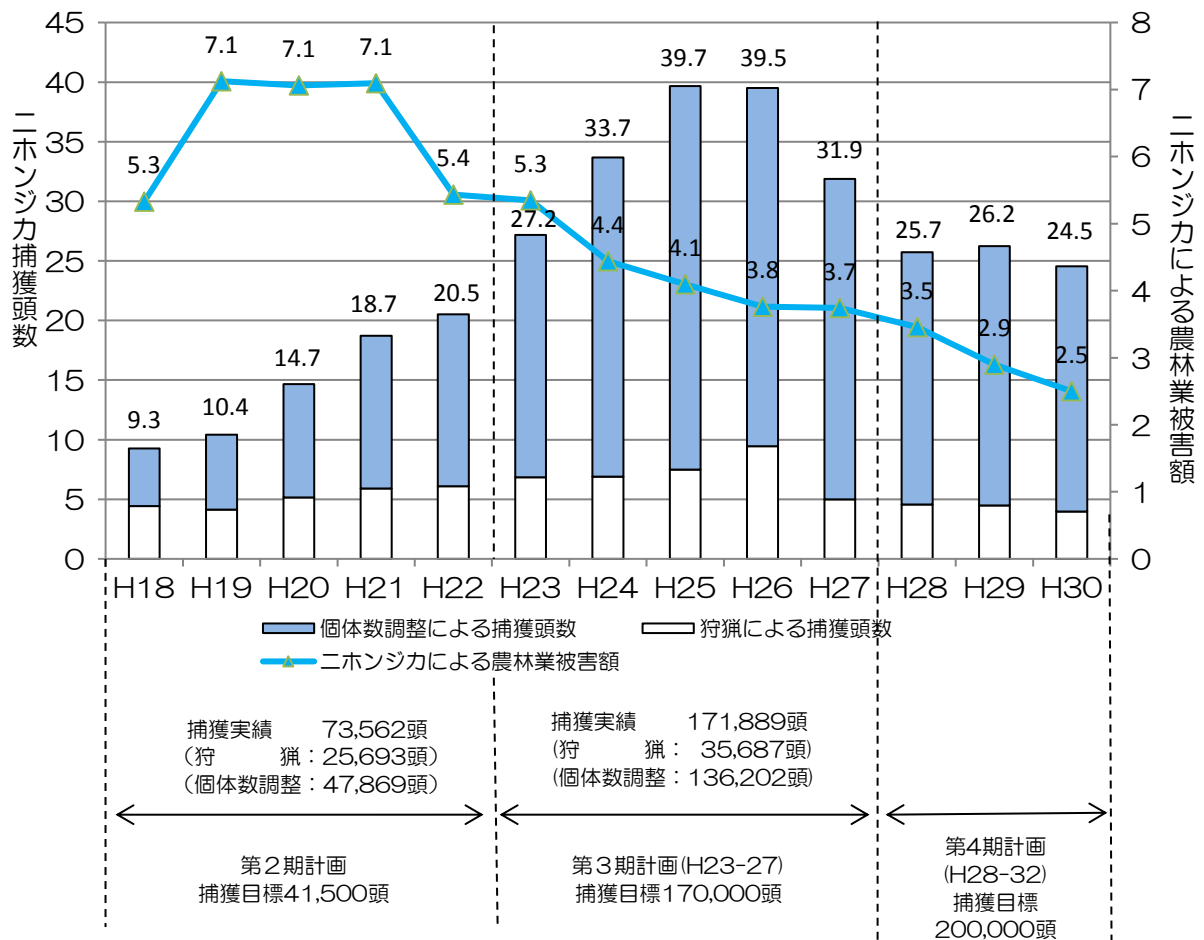
(単位：頭)

項目	年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30
捕獲目標 (A)		35,000	35,000	40,000	40,000	40,000	40,000
うちメスジカ (B)		26,000	26,000	29,000	23,600	23,600	23,600
捕獲実績 (C)		39,663	39,506	31,885	25,733	26,250	24,557
うちメスジカ (D)		23,673	23,784	19,256	14,878	14,637	13,057
目標達成率 (C)/(A)		113.3%	112.9%	79.7%	64.3%	65.6%	61.4%
うちメスジカ (D)/(B)		91.1%	91.5%	66.4%	63.0%	62.0%	55.3%

2 捕獲頭数と農林業被害額の推移

【単位：千頭】

【単位：億円】

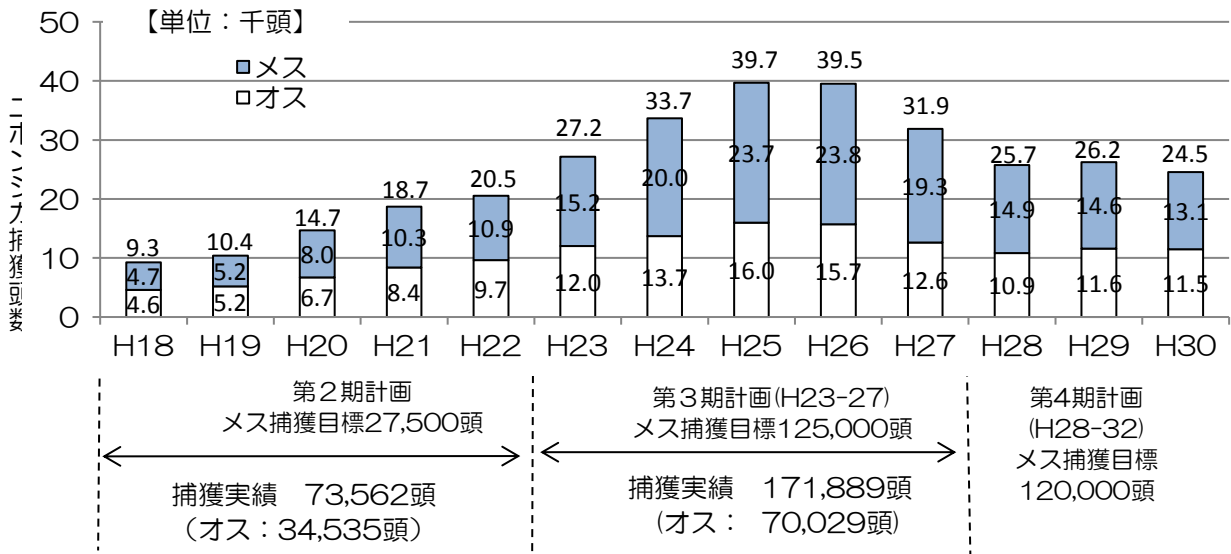


○平成30年度の総捕獲頭数は、**24,557頭**で、対前年比95.5% (1693頭の減)

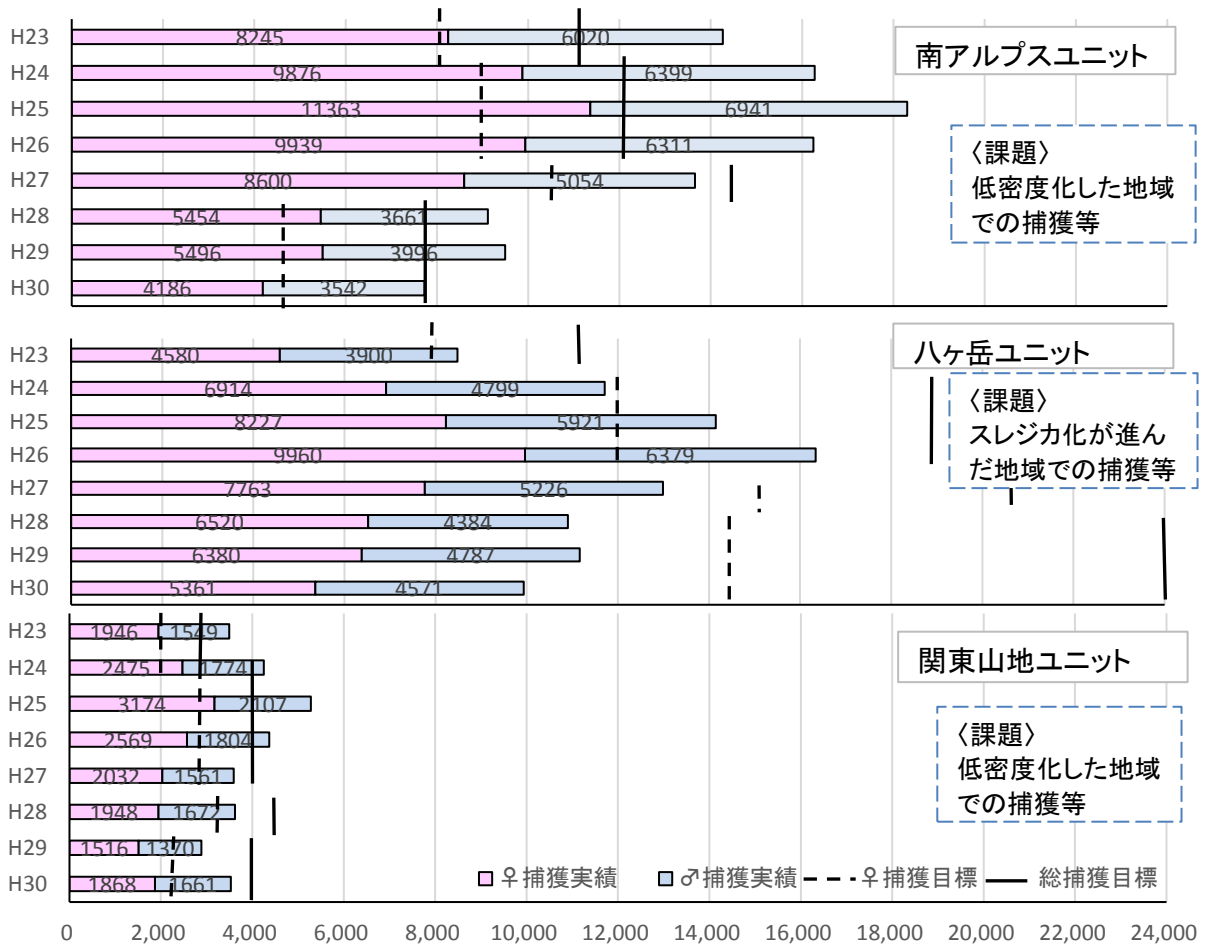
○狩猟による捕獲頭数は、**3,977頭**で、対前年比88.5% (518頭の減)

○個体数調整による捕獲頭数は、**20,508頭**で、対前年比93.6%(1693頭の減)

3 オス・メス別捕獲頭数の推移

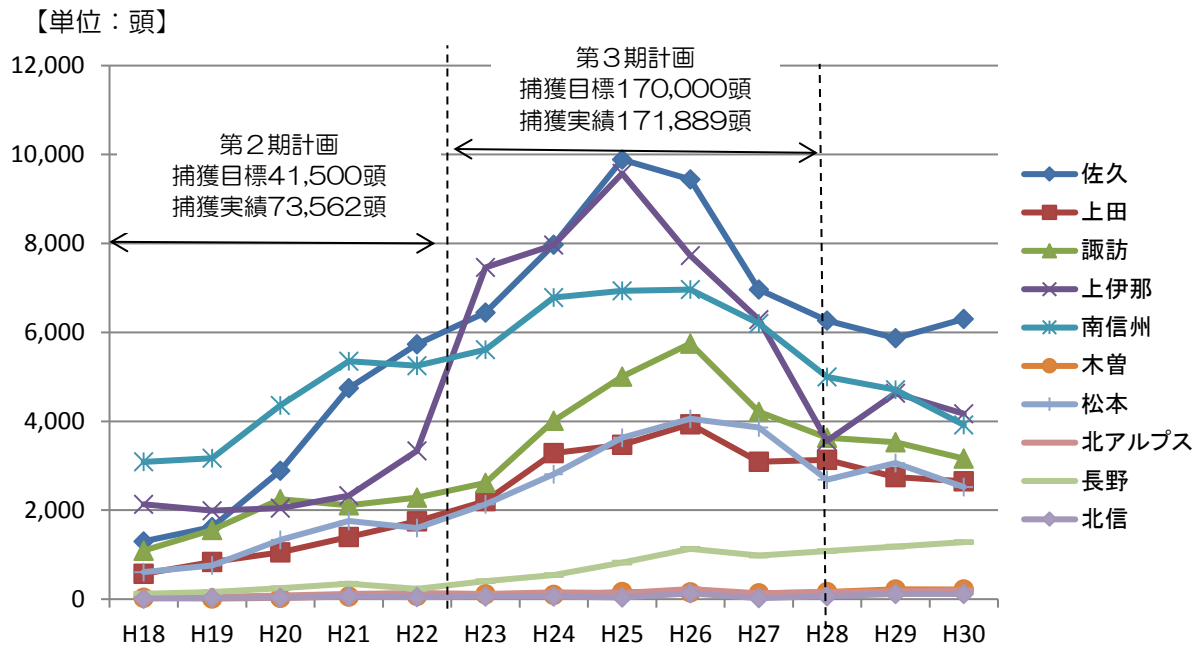


4 ユニット別の捕獲実績



南アルプスユニットは、捕獲数は減少傾向だが、第3期期間内のメス総捕獲数、総捕獲数ともに達成。H30は目標数をわずかに下回った。ハケ岳ユニットでは目標を達成に向けて、昨年度高度捕獲技術を活用した捕獲の実証調査を実施。

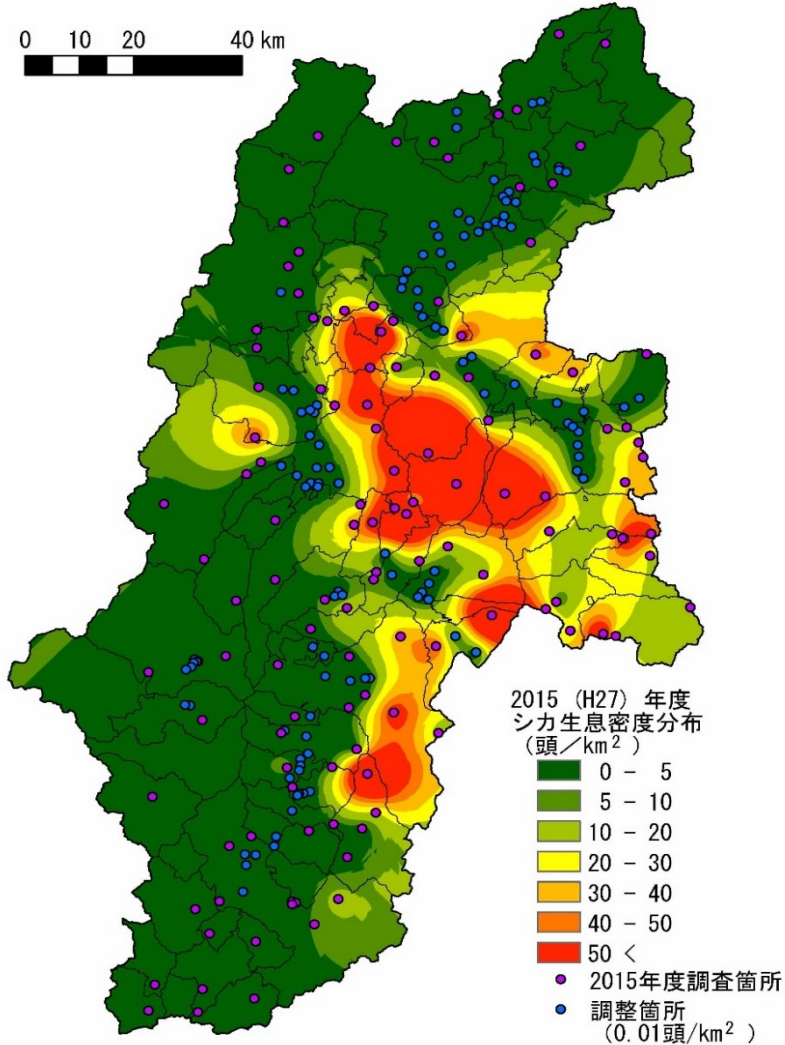
5 地域振興局別捕獲頭数の推移



○佐久管内では、これまで罠を設置していなかったエリアでの捕獲により捕獲数が増加（6,300頭（前年比107%））し、北アルプス、北信、木曽なども捕獲数に増加傾向が見られる。

7 ニホンジカの生息密度分布推定(H27)

0 10 20 40 km



0 10 20 km



シカ捕獲促進に向けたシカの分布、空間利用情報の共有
第4期計画策定調査におけるシカ生息密度調査結果の視覚化の例